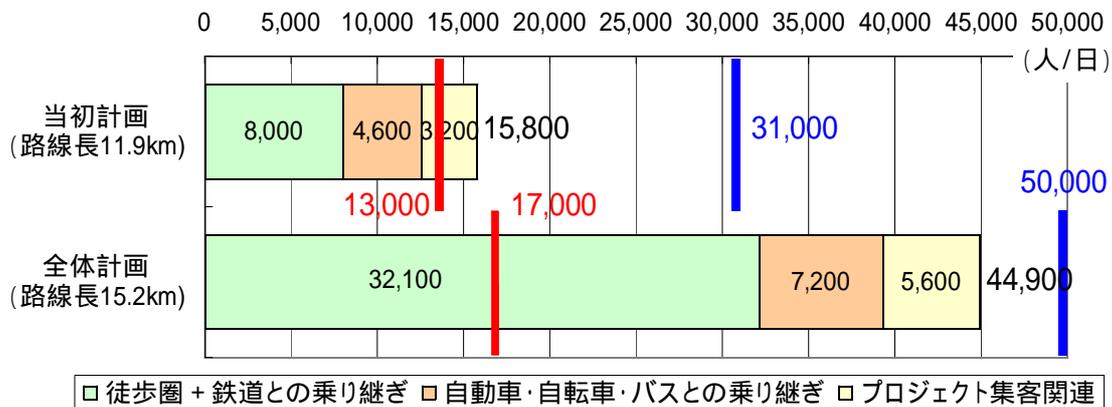


需要予測 : 約 45 千人 / 日 (需要密度約 2 . 9 千人 / k m)
 徒歩圏 + 鉄道との乗り継ぎ 32 . 1 千人 / 日
 自動車・自転車・バスとの乗り継ぎ 7 . 2 千人 / 日
 プロジェクト集客関連 5 . 6 千人 / 日

採算性 :

運賃収入でランニングコスト (人件費、運行経費) を賄うことが可能
 17 千人 / 日

40 年で黒字化 (運賃収入でランニングコスト + 利子、減価償却費、諸税等を
 賄うことが可能) 50 千人 / 日



採算ライン1: 単年度でみて、運賃収入等で運行経費を賄うことが可能
 採算ライン2: 運賃収入等により、毎年の運行経費に加えて、初期投資の借入金についても40年以内に返済が可能
 運賃収入等: 利用者からの運賃 + 広告等による収入

図 需要と採算ラインの関係